

抜群の含浸、補強性能！

F☆☆☆☆

二液反応硬化型
合成樹脂溶剤系

ダイヤシーラーエポ

含浸固着増強シーラー

概要

ダイヤシーラーエポは建物表面の含浸強化用に、エポキシ樹脂を特殊加工して製造した高性能シーラーです。吹き付け仕上げ、塗装仕上げ、モルタル、打放しコンクリートなどの劣化した脆弱面の改装に、また表面強度の小さいボード類(けいカル板等)の仕上げに、優れた補強機能を発揮します。そのほか、木部のアク止め等にも使用できます。

特長

- (1) 浸透性が大でよく含浸し、硬化後の固着力に優れているため、下地の強化作用が強力です。
- (2) エポキシ樹脂を使用しているため、耐久性は抜群です。
- (3) 各種下地に適応すると共に、その上に種々の仕上塗材・塗料で仕上げることができます。

用途

- (1) 塗り替え工事における旧塗膜面
旧塗膜の種類/セメントリシン、樹脂リシン、スキン、セメントスタッコ、樹脂スタッコ、エマルジョンペイント、ビニルペイント等
※ただし、劣化が著しい有機質塗膜が膨潤軟化し、ちじみじわなどを生じて剥離するリフティング現象を起すことがありますので、あらかじめ試し塗りしてください。
- (2) 古いモルタル・打放しコンクリート・石綿スレート板の改装時の表面強化。
- (3) 石綿スレート波板屋根のセメンシャス#3000によるリフレッシュ時の下塗り。
- (4) けいカル板、パーライト板、パルプセメント板、石膏スラグ板等の表面補強。
- (5) PCパネルのレイタンス面の強化。 ※ただし、著しいレイタンスは取除く必要があります。
- (6) 合板のアク止め。

使用方法

- (1) 調合 使用直前にダイヤシーラーエポ基材(A液)と硬化剤(B液)を均一に混合します。

| | 質量比 | 入れ目単位 |
|---------|-----|---------|
| (混合割合) | | |
| 基 材(A液) | 1 | 7kg入り1缶 |
| 硬化剤(B液) | 1 | 7kg入り1缶 |

原則的に希釈の必要はありませんが、冬期の低温時に塗りにくい場合は上記A・B混合液100にダイヤエポキシ用シンナー10以内を加えうすめます。ただし、うすめすぎますと下地強化能力が低下しますので、うすめすぎないようにしてください。

- (2) 可使時間 A液、B液混合後、夏期4時間、冬期6時間以内
- (3) 施工用具 ローラーブラシ中毛、刷毛。新築のボード類には、スプレーガンも使用できます。

(4) 改装・塗り替えの場合の施工

- ① 旧塗膜の浮きや剥離部分およびその周辺の付着力の弱い塗膜を充分除去して下さい。
- ② 旧塗膜やモルタル素地、打放しコンクリートの表面の著しい脆化層は除去して下さい。チョーキングなどの粉も落しておきます。前記の除去には、超高压水洗機が最適です。
- ③ 油汚れ、かび、苔その他の汚れも取除いておいてください。
- ④ コンクリートの欠け・鉄筋発錆による損傷、モルタルの浮き・剥落、躯体のひびわれなどは、あらかじめ補修しておく必要があります。
これらの補修には、当社のセメンシャス工法が適しています。
- ⑤ ダイヤシーラーエポは、通常1回塗りですが、下地の劣化が著しい場合は2回塗ります。塗り重ねは、20分～3時間の範囲で行ってください。

- (5) 新築の場合の施工 表面強度の小さいボード類、レイタンスのあるPCパネルおよび合板は、表面清掃後ダイヤシーラーエポを1回塗ります。ただし、PCパネルの厚いレイタンス層は、できるだけ除去しておきます。

(6) 所要量

- ① 改装・塗替えの場合: 0.2～0.3kg/m²、46～70m²/14kgセット
- ② 新築の場合: 0.2kg/m²、70m²/14kgセット

(7) 仕上げが行なえる間隔時間

| | | | |
|----|--------|-----|---------|
| 通常 | 4～48時間 | 低温時 | 16～48時間 |
|----|--------|-----|---------|

〈注意〉 時間をおきすぎると仕上塗材や塗料の付着が悪くなりますので、仕上げは必ず48時間以内に行ってください。

試験成績

| 試験項目 | 品質基準 | 結果 | 試験方法 |
|------------------|---------------------------------------|------|---|
| 容器の中での状態 | かき混ぜたとき堅い塊がなく、一様になること | 異常なし | JIS K 5600-1-1 4.1による |
| 作業性 | 刷毛塗り作業に支障がなく良好であること | 異常なし | JIS K 5600-1-1 4.2による (石綿スレート板上) |
| 乾燥時間 | 指触 2時間以内であること | 1時間 | JIS K 5600-1-1 4.3による |
| | 硬化 10時間以内であること | 8時間 | |
| 耐水性 | 72時間浸漬後、表面のひび割れ、はがれ、膨れ、しわなどの異常を認めないこと | 異常なし | JIS K 5600-6-2 による |
| 耐アルカリ性 | 72時間浸漬後、表面のひび割れ、はがれ、膨れ、しわなどの異常を認めないこと | 異常なし | JIS K 5600-6-1 による 但し、石灰飽和溶液とする |
| 付着性 (クロスカット法) | 分類が1以下であること | 分類1 | JIS K 5600-5-6 による 但し、マス目は25個とする |
| 耐おもり落下性 | 衝撃による変形で割れ、はがれが認められないこと | 異常なし | JIS K 5600-5-3 による 但し、高さは50cmとする |
| 製品と被塗装面との適合性 | 上塗り塗膜にしわ、膨れ、穴、はがれなどの異常を認めないこと | 異常なし | JIS K 5600-3-4 による 但し、下地板はスレート板を用い、上塗にはダイヤ着色仕上材Jを用いた |
| 可使時間 | 2時間以上異常のないこと | 異常なし | 社内試験法による 25℃、1kgスケール |

包装単位

ダイヤシーラーエポ 基 材 (A液) … 7kg角缶入
 ダイヤシーラーエポ 硬化剤 (B液) … 7kg角缶入
 ダイヤエポキシ用シンナー(希釈・洗浄用)…16ℓ角缶入

 **株式会社 ダイフレックス**

取扱店

住 所 / 〒 163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル
 ☎ (03)5322-7020(代) FAX.(03)5322-7021
 URL <http://www.dia-dyflex.jp>

※全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お問い合わせは、お気軽に本社までご連絡下さい。